

# とよた市議会 だより

6月市議会  
定例会号  
平成27年7月15日

ファイルNo.  
129

個人情報保護条例の一部改正条例(議案第80号)

## 平成27年10月から始まる「番号法 (通称マイナンバー法)」の適正な運用に向けて

平成27年度一般会計補正予算(議案第84号)

## ハイブリッド車のリユースバッテリーを活用した蓄電システム導入 ほか

### 市民文化会館で行われた 中学生の主張発表大会



ピックアップ  
TOPICS  
トピックス

本市の文化施設の中心的な役割を担っている市民文化会館について、市民ニーズに対応した利用方法の変更を行い、利用促進をはかります。

写真は、6月13日(土)、市民文化会館で行われた豊田市中学生の主張発表大会の様子です。応募者8,979名の中から選ばれた市内10名の中学生が、日ごろ考えていること、実践していることを発表しました。

#### ●トップインフォメーション

大解剖! とよた市議会 ..... ②

#### ●議案説明・討論

条例の一部改正条例・工事請負契約の締結など ..... ④

●議案審議結果 ..... ⑤

●常任委員会 付託案件・請願・陳情を審査 ..... ⑥

#### 市政について問う!

●一般質問 19人の議員が質問 ..... ⑧

#### ●トピックス

全国市議会議長会表彰  
各常任委員会の視察先 など ..... ⑫



# 大解剖! とよた市議会

## 議場

3・6・9・12月に行われる定例会や臨時会において本会議を行うのが議場です。代表質問や一般質問、質疑や討論、採決等が行われます。(傍聴可)



8F



## 南71委員会室

常任委員会等が行われる場所です。議場では大局的な質問が行われますが、委員会では議案内容についてより詳細な審議が行われます。(傍聴可)



7F



南73

南73

南71

南72

## 議長室

議長が使用する部屋。来客対応や市政について市長部局からの説明等が行われます。



6F



南61

議員控室

応接室

応接室

応接室

議長室

議長  
応接室

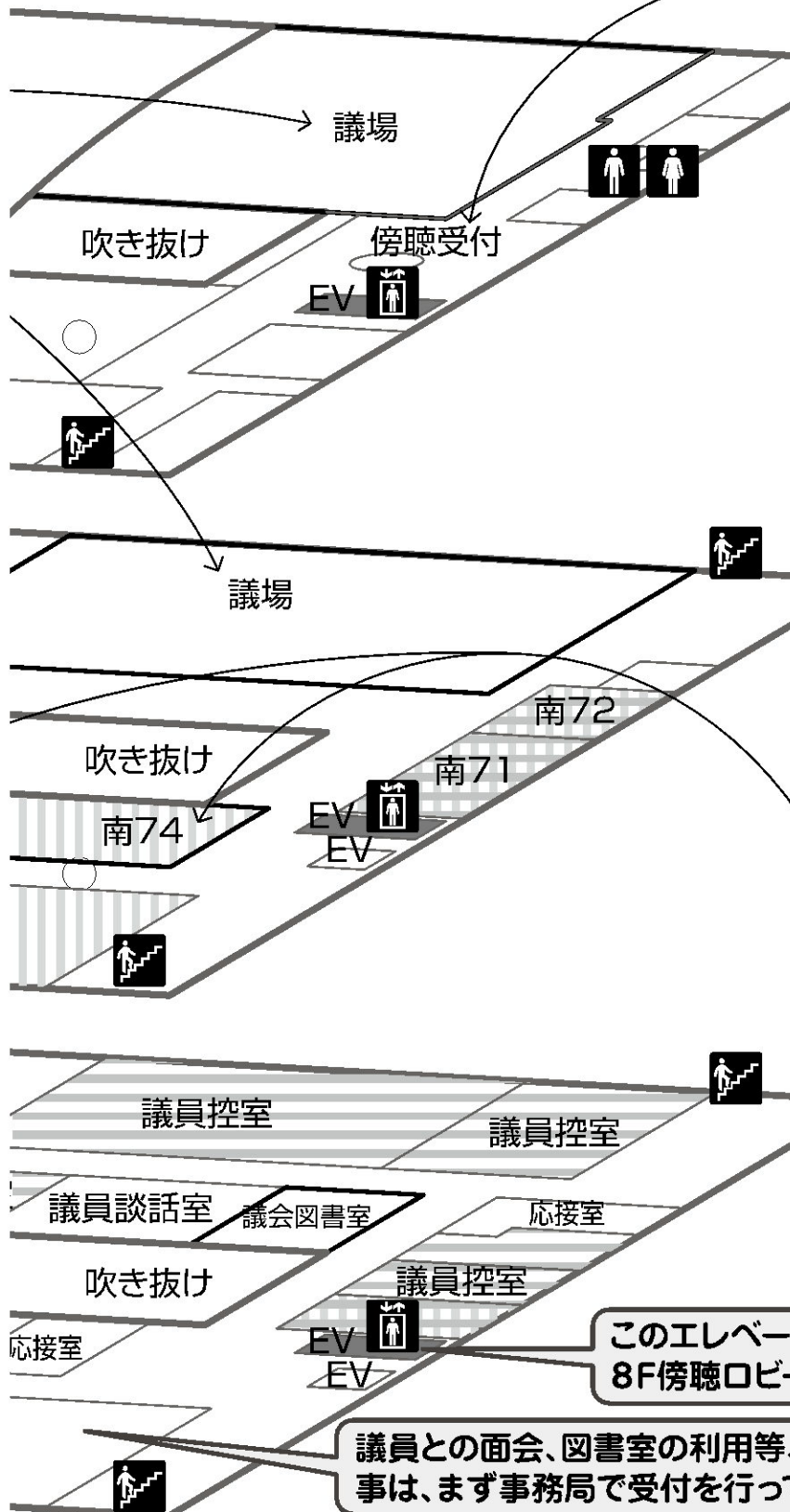
副議長室

議会  
事務局



普段はなかなか足を踏み入れることがない議事堂をご案内します。

事前に事務局にお申込みをいただければ、議会の傍聴以外にも、議場見学や議会図書の見学などをさせていただきます。



### 傍聴席受付

定例会、臨時会を傍聴していただく際は、こちらで受付を行い、ご入場いただきます。事前申込みは不要です。



▲傍聴席



▶傍聴ロビー




### 南73・74委員会室

他市からの視察受入れや、閉会中の常任委員会や特別委員会等を行います。写真は、議会だよりについての行政視察の様子です。



このエレベーターのみ  
8F傍聴ロビーまで行きます。

議員との面会、図書室の利用等、議会に関する事は、まず事務局で受付を行ってください。

-  委員会室
-  会議室
-  控室



# 条例の一部改正、平成27年度補正予算など13議案を議決

## 法律の改正に合わせ、新たな税制度を運用します

### 【議案第81号】市税条例等の一部改正条例

**内容** 地方税法等の改正に合わせて、主に次のとおり、各種改正を行います。

- ①所得税において新設された「居住者が国外転出する際に一定要件を満たす有価証券などを所有する場合」の課税特例について、個人市民税については適用されません。
- ②住宅ローン控除の適用期限を1年6カ月延長します。
- ③市たばこ税におけるエコーやわかばといった旧3級品のたばこにかかる税率の特例を平成28年度から4年間で段階的に改正し、他の種類のたばこ税との公平性をはかります。
- ④通称わがまち特例の対象が拡大され、サービス付き高齢者向け住宅の一定の賃貸住宅について、固定資産税を減額します。 など

## 豊田大橋のさらなる安全のため、耐震・補強工事を行います

### 【議案第85号】工事請負契約の締結(豊田大橋 橋りょう耐震補強・補修工事(その3))

**内容** 平成4～10年度にかけて建設された豊田市のシンボルともいえる豊田大橋について、機能回復や今後の管理費軽減などのため、3回目となる耐震・補強工事を行います。



## 討 論

本会議最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各会派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。

※発言順に記載

### 大村 義則 地方への開催負担金 諸 派 押し付けに反対

議案第84号：賛成。ラグビーW杯開催の負担金について反対。大会の総支出額は462億円。本市は開催都市として2億円を負担するが、チケット収入の試算等、収支構造に不安がある中、国に応分の負担を求めず地方に押し付けるやり方に反対。

請願第1号：同意。軽減特例の廃止により影響を受ける市民は13,344人。年金の削減、消費税増税、物価高と厳しさを増す高齢者に国が追い討ちをかけることは許されず、請願趣旨に賛成。

### 清水 郁夫 制度運営に十分な配慮 自民クラブ がなされており賛成

議案第80号：賛成。マイナンバーを含む特定個人情報とは従来の個人情報保護以上に厳格な取扱いがされるほか、複数機関での情報連携においても高度なセキュリティ・適正な取扱いが行われる仕組みとなっており、賛成。

議案第84号：賛成。ラグビーW杯開催費は、本大会の成功により「都市のステータス向上」「都市の国際化」等の発展が期待でき、市内で27億～38億円の経済波及効果が試算される等、地域活性化や観光振興にも大きく寄与すると評価し、賛成。

### 中村 孝浩 より一層の防災力の 市民フォーラム 強化に期待して賛成

議案第84号：賛成。再生可能エネルギー普及促進費について、とよた産蓄電システムを太陽光発電とセットで山間部の防災拠点に導入し、非常時の電源確保とする事等が確認できた。また、政策要望項目「災害等に備えた防災力の強化」の電力確保にも寄与することを高く評価し、賛成。

請願第1号：不同意。中核市市長会の「国の施策及び予算に関する提言」の中で、国の公費負担による財源確保が明記されており、国の動向を注視することが重要と考え、不同意。

### 小島 政直 歩行者等への万全な 公明党 安全体制を評価し賛成

議案第80号：賛成。特定個人情報について目的外の使用は一切なく、プライバシー性の高い情報は記録されないこと、またセキュリティについて個人情報保護法よりも厳格な管理がなされる等十分な対策が講じられることから、賛成。

議案第85号：賛成。強度の向上と安価な費用を両立する方式を用いていること、歩行者・車両等に対する安全確保対策が万全であること等が確認できたほか、豊田大橋が地域防災計画、重要な橋であることも考慮し、賛成。

### 岡田 耕一 機能廃止、料金の引き 諸 派 下げを評価し賛成

議案第82号は賛成。会議室の同時通訳機能・練習室の録音設備の廃止・使用料下げは、社会環境の変化により当然と考える。市民文化会館展示室等での商業宣伝・営業等の許可は、施設の稼働率向上や都市の賑わい創出等の効果に期待する。

議案第84号：賛成。再生可能エネルギー普及促進費における太陽光発電施設・蓄電池の設置等は、世界初となる廃車後のハイブリッド車バッテリーを活用する「とよた産蓄電システム」として導入する点等を評価し、賛成。



# 議案審議結果

※議案名など一部省略して記載しています

## 6月市議会定例会に提出された案件

採決結果	会派別賛否	※自民クラブは議長を除く								
		自民クラブ 27名		市民フォーラム 10名		公明党 4名		諸派 3名		
		賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	
<b>◆議案</b>										
第80号	個人情報保護条例の一部改正条例	原案可決	27	0	10	0	4	0	3	0
81	市税条例等の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	1	2
82	市民文化会館条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
83	食品衛生条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
84	平成27年度市一般会計補正予算	//	27	0	10	0	4	0	1	2
85	工事請負契約の締結(豊田大橋橋りょう耐震補強・補修工事(その3))	//	27	0	10	0	4	0	3	0
86	財産の無償譲渡(椿立活性化施設建物(綾渡町地内))	//	27	0	10	0	4	0	3	0
87	// (大多賀活性化施設建物(大多賀町地内))	//	27	0	10	0	4	0	3	0
88	財産の取得(水槽付き消防ポンプ自動車)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
89	// (小型動力ポンプ付き積載車)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
90	// (消防隊員用防火衣上衣ほか4品目)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
<b>◆同意</b>										
第5号	人権擁護委員の推薦(再任:岩月桂子氏、加藤俊明氏、小瀬垣五十鈴氏、能見晴美氏 新任:榊原良志氏、辰己輝昭氏、塚本明子氏、松井晃氏、渡邊尚子氏)	同意	27	0	10	0	4	0	3	0
6	監査委員の選任(新任:金子芳樹氏)	//	27	0	10	0	4	0	3	0
<b>◆報告</b>										
第4号	専決処分の報告(和解の成立6件、工事請負契約の変更1件、 損害賠償額の決定3件、訴えの提起1件)									
5	継続費等の報告(継続費、繰越明許費)									
6	専決処分の報告(損害賠償額の決定)									
<b>◆請願</b>										
第1号	「後期高齢者の保険料軽減特例の継続を求める」意見書を 国に提出することを求める請願書	不採択	0	27	0	10	0	4	3	0
<b>◆陳情</b>										
第1号	憲法をいかして働く者の権利を守り、住民生活の向上、核兵器のない 平和な世界を求める陳情書									
<b>◆議員提出議案</b>										
第3号	会議規則の一部改正規則	原案可決	27	0	10	0	4	0	3	0
4	委員会条例の一部改正条例	//	27	0	10	0	4	0	3	0
<b>◆議員提出意見書</b>										
第3号	地方単独事業に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置の廃止を求める意見書	原案可決	27	0	10	0	4	0	3	0

### ～意見書とは～

地方公共団体の公益に関することについて、議会がその意思を意見としてまとめた文書のことです。  
議会はこうした意見書を、国会や関係機関に提出することができます。



6月18日から26日にかけての本会議で委員会に付託された案件の審査を、6つの常任委員会で行いました。委員会の審査内容について、主な質問と答弁を要約して紹介します。

## 産業建設 委員会

6月18日、付託された1議案を審査し、全会一致で承認しました。他に陳情1件を報告しました。

【第85号】 工事請負契約の締結(豊田大橋橋りょう耐震補強・補修工事(その3))

**質問** 今回の大規模な耐震補強・補修工事が終了した後、今後の補修・塗り替え工事、および定期的なメンテナンスの計画はどのように考えているのか。

**答弁** 今回の補修工事は、平成24年度に策定した「豊田市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき実施している。今回実施した大規模な塗装塗り替えは、この先15年から20年後に再塗装が必要であると考えているが、定期点検により劣化状況を確認し、実施時期を検討していく。市が管理する橋りょうは、5年に1度の頻度で近接目視による定期点検を実施しており、豊田大橋についてもこの定期点検の結果を踏まえた予防保全的な修繕を行い、橋りょうの長寿命化を図っていく。

## 環境福祉 委員会

6月19日、付託された1議案を審査し、全会一致で承認し、請願1件は不採択としました。

【第83号】 豊田市食品衛生条例の一部を改正する条例

**質問** 今回の改正で「特定原材料等」について「その他これに準ずるものとして規則で定める原材料」とは何を指すのか。

**答弁** 食品表示基準に規定されている特定原材料に準ずる、症例数が少ないものの、措置を講ずべき食品、あわび、オレンジ、りんごなど20品目を規定する予定である。なお、規定内容が従来と変わるものではない。

**質問** 一部改正による市民・業者への影響はあるのか。

**答弁** 今回の改正は食品表示法の施行に伴う引用法令の整理であり、規定する内容は変更していないため、影響はない。

## 教育次世代 委員会

6月22日、付託された1議案を審査し、全会一致で承認しました。他に陳情1件を報告しました。

【第82号】 豊田市民文化会館条例の一部を改正する条例

**質問** 今後も行われる改修工事に伴う料金の値上げはどうか。

**答弁** 機能保全・施設延命化のための改修工事や利用者の安全面に関する工事は、今後も行っていく予定だが、改修工事後の料金の値上げは現段階では考えていない。

**質問** 練習室、会議室の稼働率向上に向けた取組はどうか。

**答弁** 今回の改正で文化活動のみならず、多様な目的で利用することが可能となり、また、使用料も減額となるため、それらの内容を、広報とよたや市ホームページ、指定管理者を通して広く周知

し、多くの人に市民文化会館を利用してもらえるようにしていきたい。



市民文化会館

## 生活社会 委員会

6月23日、付託された5議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。

【第86号】 財産の無償譲渡(梧立活性化施設建物(綾渡町地内))  
【第87号】 大多賀活性化施設建物(大多賀町地内))

**質問** 無償で譲渡する根拠は何か。また、譲渡後の自治区の維持管理等について市の対応はどうか。

**答弁** 平成18年度に市が示した合併町村内の公共施設の利活用の方針と平成20年度に国が示した「使用開始の日から10年を超える期間を経過して行う財産処分」の通知を受け、自治区や関係機関等と協議し無償譲渡することとなった。新しい建物のため、自治区には、当分大きな負担は生じないと思われるが、譲渡前から自治区が維持管理費等を負担しており、将来、老朽化した場合は、補助金の交付や融資あっせん制度の活用を促すほか、日ごろの施設の維持管理にもアドバイスしていく。

【第90号】 財産の取得(消防隊員用防火上衣ほか4品目)

**質問** 防火衣の安全性能の基準はどうか。



# 委員会

**答 弁** 総務省消防庁の「消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン」で示され、着火しにくさなどの耐炎性能や、耐熱、強度、防水など複数の性能基準がある。

## 企画総務委員会

6月24日、付託された2議案を審査し、議案のすべてを承認しました。他に陳情1件を報告しました。

【第80号】 豊田市個人情報保護条例の一部を改正する条例

**質 問** 保有特定個人情報の利用制限の例外となる具体的な事例はどのようか。

**答 弁** 保有特定個人情報の利用制限の例外となる状況としては、例えば地震により倒壊しそうな家屋がある場合、市が課税するために保有しているその家屋に関する情報を人命の救助、あるいはその家屋や隣接する家屋などの財産を保護するために利用するといったことが想定される。また、このような状況においては、本人の身元が不明になっていたり、意識がなかったりといった状況も想定されるため、本人または第三者の権利利益を不当に侵害するおそれがないことを前提に本人の同意を得ることが困難である場合にも可能としているものである。

【第81号】 豊田市市税条例等の一部を改正する条例

**質 問** 固定資産税において、いわゆる政策的な軽減措置はどのようなものがあるのか。

**答 弁** 地方税法で定められたわがまち特例の対象は既に7件あり、さらに、市独自の軽減措

置として豊田市市税減免規則で定めている。一部事例として、生活困窮者、自治区、災害および火災、スマートハウスなどの減免や、区画整理事業の使用収益停止にかかる土地や保全緑地への免除等がある。

## 予算決算委員会

6月17日から26日にかけて、付託された補正予算1議案を審査し、承認しました。

【第84号】 平成27年度 豊田市一般会計補正予算(再生可能エネルギー普及促進費)

**質 問** 市としてリユースバッテリーを活用した蓄電システムを導入する理由、背景は何か。

**答 弁** 市では低炭素化を推進するため、平成10年からエコカー購入補助制度を開始しており、平成23年度までに約1万2千台に補助してきた。これまで支援してきた2代目プリウスが今後廃車のピークを迎えることから、バッテリーの有効活用を図るため、市内企業が開発した豊田産の蓄電システムを導入するものである。また、これは地産地消の取組として、豊田市で生まれたハイブリッドカーが、豊田市で蓄電システムとして生まれ変わるもので、地元製品の購入を通じた地域経済の活性化や、クルマ部材の有効活用を通じた循環型社会への貢献等に寄与するものである。

【第84号】 平成27年度 豊田市一般会計補正予算(ラグビーワールドカップ開催費)

**質 問** 本市が、ラグビーワールドカップ2019組織委員会や国、その他の団体から受け取る可能性のある交付金や協賛金はあるか。

**答 弁** 組織委員会からの交付金や協賛金は無いが、国からは、開催都市分担金について、特別地方交付税を開催自治体に交付することを、総務省と調整していると聞いている。また、芝生の拡張などの仮設設備の整備に宝くじ協賛金を活用できるよう、総務省と調整していると聞いている。

## 国への議員提出意見書

地方単独事業に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置の廃止を求める意見書

今国会において「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」が成立し、国保の財政基盤の強化や都道府県による財政運営に向けて具体的な改革作業がはじまろうとしている。

国保改革に当たっては国と地方との協議により、地方単独事業に係る国庫負担減額調整措置の見直しなどが今後の検討課題とされたところである。

一方、地方創生の観点から人口減少問題に真正面から取り組むことが求められており、全国の自治体では単独事業として乳幼児医療費の助成制度の拡充などに取り組む事例が多くみられる。

さらに、ひとり親家庭や障がい者に対する医療費の助成は子育て支援や福祉の向上に大きな役割を担っている。

よって、国会および政府におかれては、下記のとおり早急に見直すよう強く求める。

記

地方単独福祉医療費助成事業は、乳幼児、子ども及び重度心身障害者等の健康確保と福祉の向上や少子化対策に大きな役割を担っていることから、当該制度の実施に伴う国保医療費への影響に係る国庫負担減額調整措置を廃止すること。



6月15日から17日にかけて、19人の議員が市政の方針や考え方などについて聞く「一般質問」を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。詳細については市議会ホームページ内の録画映像か、市役所市政情報コーナー（南庁舎1階）、中央図書館、コミュニティセンター、地区交流館に配布する9月下旬発行予定の会議録をご覧ください。

三江弘海

自民クラブ



- 第8次総合計画策定における広域連携のあり方
- 豊田市の医療提供体制整備への取組
- 教員の能力向上

質問 第8次総合計画における広域連携の考え方

効率性・経済性のみならず、環境問題・観光など共通の課題に、複数の自治体が連携して取り組むことが重要と考えるが、広域連携の必要性と考え方について伺う。

答弁 市長

広域連携を考える時には、市民目線、企業目線での判断が必要である。例えば伊勢神トンネルの改良は、リニアインパクトを考えれば、西三河・東三河への経済波及効果も大きいため、今後は当該エリアとの連携が重要となるし、ラグビーW杯開催においては、県外も含めたより広域な連携が必要である。「自治体の形を変えるかどうか」は、様々な形態が考えられるため、幅広い議論と合意形成が重要である。



伊勢神トンネル

根本美春

諸派



- 買い物弱者支援と高齢者・障がい者の外出支援
- 地域経済を支える中小企業への支援

質問 買い物弱者への支援

高齢化が進む中、スーパーの閉店も相次いでいるが、今後も全地域で増える買い物弱者への対策をどう考えるか。

答弁

産業部

小規模なスーパーの閉店に伴い、日常の買い物が不便になっている地域があることは認識している。一部地域では、一つの解決策として民間独自で宅配や移動販売が実施されており、これらサービスの拡大に期待しているところである。現在は、採算性が厳しい中山間地域でこうした事業の支援を行っているが、今後は都市部での移動販売についてもサポートが必要となる可能性もあり、状況を見て支援を判断していく。



移動販売

岩田 淳

自民クラブ



- 行政が取り組む市民の健康づくり
- 子どもの体力向上と生涯スポーツの推進

質問 生涯スポーツの推進に向けて

生涯スポーツの振興には質の高い指導者の養成が大切だが、どのように取り組んでいるか伺う。

答弁

教育行政部

地域スポーツクラブや推進委員等の地域指導者に対し、スポーツ中のけが・病気への対応法や年代別の指導法等、指導者としての基本知識を習得する講座を開催しているほか、中学校の運動部顧問に対する取組として、担当種目の経験がない教員も多いため、中京大学のスポーツ選手やコーチから専門的で正しい指導法を学ぶ研修会を実施。また、市体育協会によるスポーツ少年団の指導者に対する取組として、子どもが理解しやすく効果的な指導方法を習得する研修会を開催している。

木本文也

自民クラブ



- 交通安全都市を目指して
- 民芸の浜

質問 猿投ダンプ事故

来年の交通事故後50年を機に、当時の資料や写真を後世に伝えるなど風化させない取組が必要と考えるが、見解を伺う。

答弁

社会部

事故のあった越戸こども園では、園児、職員、保護者、ダンプカー協会等の関係者が参加する慰霊祭が継続して行われ、交通安全教室も実施されている。また、越戸こども園や遺族の方は、当時の資料や写真等を今も大切に保管しておられ、市としては、これらの貴重な資料を本市の歴史公文書として保管すると共に、交通安全学習センターでパネル展示するなど交通社会への警鐘として後世に伝えていきたい。

大村 義則

諸派



- 平和の名前で戦争するなど地方から訴える事
- 医療保険制度改悪と市民生活への影響

質問 市長の認識と平和行政

政府が提出した「平和安全法制」に対して、憲法学者の圧倒的多数が違憲であるとの共同声明を発表しており、明確な憲法違反と考えるが市の認識はどうか。

答弁

経営戦略室

「平和安全法制」は、我が国と国際社会の平和・安全のための体制整備を目的とする安全保障の重大な法案と認識している。故に立法府である国会において十分に審議することが、憲法前文における国民主権を実現する手続きであり、地方公共団体が結論を主張できる問題ではないと考える。市としては地方公共団体の役割を果たすため、国民保護計画を策定し対処していく。その観点において、平和安全法制の審議状況については引き続き注視していく。





※質問順に掲載しています。

※正式な会派名/自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム  
公明党：公明党豊田市議団 諸派：会派所属無

# 一般質問

## 近藤 光良

自民クラブ



### ●市民サービスの向上を目指して

#### 質問 支所機能の充実策について

第8次総合計画では、特に高齢者や障がい者に配慮しながら、情報化による支所機能・市民サービスの向上に取り組んでいただきたいが、どのように検討しているか。

#### 答 弁 社会部

支所が担う機能・市民サービス向上は、行政運営上の重要な視点であるが、「総合計画」は事業系の内容であるため、組織マネジメントの計画である「地域経営戦略プラン」の課題として位置付け、取組を進めている。支所における適正な市民サービスは、業務の必要性や費用対効果を考慮しながら検討する必要があり、第2期「地域経営戦略プラン」でも行動計画に位置付け、ご提案の情報技術の活用を踏まえて高齢者や障がい者の皆さんに配慮したサービス向上に努めていく。

## 田代 研

公明党



### ●妥当性のある選挙制度

#### 質問 ポスター掲示場設置の均等性

法面の上や崖の上等、脚立が立てられずポスターが貼り難い掲示場がある。設置場所はどうか決めているのか、またこれらの不具合はいつまでに改善されるか。

#### 答 弁 選挙管理委員会

設置場所は、人口密度や交通等の事情を考慮し、地元などの意見を伺いながら公共施設や自治区施設を中心に選挙管理委員会が選定している。設置の際は、委託業者にポスターを貼るための足場が確保できるよう指示しているが、一部適切な対応ができずご迷惑をおかけした。来年2月の市長選挙や7月の参議院選挙等は、ポスター区

画数が少なく掲示板も小さいのでこうした問題が発生することはない。特にポスター区画数が多くなる市議会議員選挙について次回より改善する。

## 桜井 秀樹

市民フォーラム



### ●障がい者にやさしいまちとよたをめざして

#### 質問 発達障がい児に対する対応

南部地域への対応について、早期療育施設「あおぞらおひさま」を、同地域で整備が進められている休日1次救急医療施設に併設できないか伺う。

#### 答 弁 市民福祉部

市内唯一の児童精神科であることも発達センター内「のぞみ診療所」は、予約から受診まで平成26年度で平均250日前後かかる。その間、外来療育部門「あおぞら」で早期療育や訪問事業等で切れ目なく支援を行う。「あおぞら」「あおぞらおひさま」の登録人数は平成27年3月31日時点で計786人で、南部地域の利用者が2割以上と多いことを考慮し、現在、一次救急診療所で平日の有効活用策を検討していたため、「あおぞらおひさま」の移転を決め、準備を進めている。



あおぞらおひさま

## 原田 隆司

自民クラブ



### ●豊田市の交通まちづくり

#### ○緊急災害時の対応

#### 質問 地域バスの現況とあり方

地域バス運行開始から10年を経た今こそ、地域の要望をしっかりと反

映した路線整備が必要と考えるが、将来を見据えた地域バスの新規路線開設について伺う。

#### 答 弁 都市整備部

路線の新規開設は、地域が主体となって市と共働し、その必要性や需要を捉えながら最適な運行方式を検討することとしており、どの地域にも実現の可能性がある。しかし、無理なく運行を持続させるために、全てのニーズに応えることは難しい。現在進めている公共交通基本計画の見直しの中で、地域の実情に応じた地域バスの弾力的な運用が可能となるよう検討しているが、新規開設においては、地域との慎重な協議を踏まえながら、個別に対応していく必要がある。



地域バス

## 水野 博史

自民クラブ



### ●地域福祉社会の取組

#### 質問 地域における健康づくり

この先、地域のコミュニティ会議等主要な地域組織との協力が不可欠と思うが、地域の意見交換会の今後の方向性を伺う。

#### 答 弁 健康部

意見交換会は、地域診断で得られた各地区の特徴や健康課題を住民の皆さんと共有し、課題解決に向けて話し合う大切な場である。今年度は新たに4か所で開催できるよう、地区区長会や地域会議、コミュニティ会議等の皆さんと協議を進めている。今後は、まず全中学校区での順次開催を目指す。その後は、健康づくり活動の評価として、また新たな活動の評価改善を検討するきっかけとして地域診断を活用いただくため、各地域で継続的に開催したい。



議員氏名  
会派名



○一般質問の大きなテーマ(大項目)  
●以下の質問に関連している項目

質問 一般質問の小さいテーマ(中項目)  
実際に質問した内容(小項目)

答弁 回答した部局名  
質問に対する市の担当部局の回答

古木 吉昭

市民フォーラム



●豊田市の道路整備への取組

質問 歩道・自転車通行空間安全確保への取組

国が示す「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」の特徴、今年度行われる2路線の整備内容、小中高と連携して行う啓発活動について伺う。

答弁 建設部・社会部

特徴は、交差点で、左折巻き込み事故防止のため、既存の自転車横断帯を廃止する点と、自転車の通行方向を明確化する青色の「矢羽根」と呼ばれる路面表示を設置することである。

今年度整備する2路線は、三河豊田駅から緑ヶ丘までの(都)豊田今本線とメグリア本店から国道248号の(都)大林豊栄線。啓発活動は、小学4年生への自転車教室、中学校・高校への出前講習、危険行為を繰り返す運転者に「自転車運転者講習」の受講が義務付けられる改正道路法の周知も行う。



自転車道イメージ

山野辺 秋夫

市民フォーラム



●「WE LOVE とよた」

質問 「WE LOVE とよた」の推進

ラグビーW杯開催決定等、本市を取り巻く環境が変化中、「WE LOVE とよた」を今後どのように考えていくのか、伺う。

答弁 市長

人口減少等の課題からこの国の形が変わる中、いかに持続可能な都市

であり続けるかが重要課題であり、その実現には強い意志(郷土愛)と具体的な行動が欠かせない。そのためには教育の機会を通した郷土愛を深める取組、地産地消や本市の歴史・芸術・文化・スポーツ等への参画が大切である。こうした取組が結果として都市の魅力の向上、地域経済の基盤強化につながり、まさに「未来への投資」の促進となる。



大石 智里

公明党



●市営住宅

質問 火災時、緊急時における市営住宅の役割

火災で入居の場合は、3か月分の家賃を入居時に一括で支払わなければならないが、その理由と入居期間のみの支払いに変更できないか、伺う。

答弁 都市整備部

入居期間は、次の住まいを見つけるまでの一時的な仮住まいとして提供する期間としており、原則最長3か月である。家賃は、豊田市の行政財産目的外使用料条例第3条により使用許可期間分を前納となっており、同第4条により自己都合で途中退去されても還付しない。現在は、1回の申請で3か月間の使用としているが、今後は1か月ごとの申請も加えることで利用者の負担軽減につながるよう改めていく。

塩谷 雅樹

市民フォーラム



●将来を見据えた介護施策への取組

質問 在宅における介護サービス

在宅介護は家族の負担が大きく不安感を持つ人も多いが、家族の負担軽減に向けた取組と今後の計画を伺う。

答弁 市民福祉部

家族の負担を減らすには、まず社会全体で介護を支える介護保険制度のサービスを継続的に提供することが大原則である。本市独自の取組としては、家族の介護疲れを癒す「家族リフレッシュショートステイ利用事業」があり、平成26年度は延べ利用件数292件、延べ利用日数642日に対して助成した。また精神保健福祉士等が対応する悩み相談「あんしんひまわりコール」も設けており、平成26年度は155件相談があった。今後も様々な角度からの支援を着実に実施する。

日當 浩介

市民フォーラム



●安全な交通環境づくりへの取組

質問 通学路における安全みどり線の取組

学校からの安全みどり線設置依頼数と今年度の完了予定数、また既存線のメンテナンス実施状況について伺う。

答弁 学校教育部

4月初旬に教育委員会から各学校へ通学路点検を依頼し、5月末現在、13校から21箇所の設置要望が出されている。今後現場を確認しながら、今年度中に要望のあった箇所すべてに設置していく予定である。既存のみどり線の補修については、学校からの要望を集約し、状況の把握に努めている。現場を確認の上、メンテナンスが必要だと判断したものについては、すべて対応している。



道路の両脇に引かれたみどり線



ママ知識

## 一般質問とは

議員が市政全般について、事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求め又は質問すること。定例会でのみ行われます。一般質問の順番は、くじ引きによって決まります。

### 羽根田利明

自民クラブ



●矢作川を生かした自然環境づくりと活性化

#### 質問 環境学習施設整備の推進

〔仮〕水辺ふれあいプラザ計画は、第8次総合計画でどのように位置づけるのか、今後の整備方針も含め、伺う。

答 弁 建設部

〔仮〕水辺ふれあいプラザは「川の自然を体感する学習施設」として、子どもたちが川に入り、生き物と触れ合いながら自然環境を学習するだけでなく、隣接する一級河川籠川と一体となった施設づくりにより、川への愛着心を高めることを目指している。今後は、同様な施設等の事例や関係団体への聞き取り調査・河川管理者や地域住民との積極的な意見交換を実施しながら、庁内関連部署と連携し、早期に施設計画や管理運営計画を整理する。

### 深津真一

自民クラブ



●豊田市の空き家対策  
○豊田市教育行政計画の進捗状況

#### 質問 空き家等特別措置法施行に伴う取組

特別措置法では、空き家所有者等に関する情報の利用等も定められているが、今後の空き家情報の展開を尋ねる。

答 弁 都市整備部

特別措置法施行により、空き家等の調査や固定資産税情報の内部利用が可能となるため、すみやかに空き家等の所有者又は管理者へ是正指導ができるようになる。一方、市民からの空き家等に関する相談件数の増加も予想されるため、関係部署と情報共有しながら円滑な事務を推進する。今

後、市内数箇所で抽出調査を行い、空き家の実態を確認していく。

### 岡田耕一

諸派



●本市における核のごみ最終処分基本方針への対応

#### 質問 今後の本市の対応

原発を再稼働させ、これ以上、核のごみを増やさないためにも、早期に原発依存から脱却すべきと考える。本市の原発依存脱却の見解と今後の取組を伺う。

答 弁 企画政策部

国のエネルギー基本計画では、原子力を安全性を第一に重要電源としながらも省エネルギーや再生可能エネルギーによる原発依存度低減を明記している。本市では「再生可能エネルギー導入方針」「再生可能エネルギーの推進に関する条例」を制定。再生可能エネルギー導入率を、平成42年までに30%へ引き上げるため、再生可能エネルギーセンターの設置や、エネルギー事業者への公共施設屋根等の貸付、スマートハウスへの減税等を進めていく。



スマートハウス

### 宮本剛志

自民クラブ



●地域ぐるみの教育の促進  
○生活道路のゾーン対策

#### 質問 学校支援地域本部の取組

浄水北小学校の例から学校支援地域本部の有効性が認められ、さらなる発展が期待されるが、今後の他校への展開について伺う。

答 弁 学校教育部

平成26年度から都市部・山間部等市域全体の設置バランス、学校が求める支援内容、学校規模等を考慮し、学校と個別に情報交換や協議を行ってきた。平成27年度は、既に浄水小学校、矢並小学校、下山中学校で学校支援地域本部が設置され、活動が始まっている。また追分小学校や藤岡中学校等6校で地域コーディネーターが決定され、教育協議会の設置や地域支援室の整備等の準備が進んでいる。引き続き全校設置に向けて各学校への訪問や巡回説明等を行う。



学校支援地域本部

## 欠席理由に出産

市議会会議規則・  
委員会条例に定められた  
議員の欠席規定に  
「出産」を明記!



全国市議会議長会は、全国の市議会が会議規則等の策定の際に、参考にする標準市議会会議規則を改正し、女性議員の出産を欠席理由に明記しました。

これにあわせて、豊田市議会でも6月定例会において、議員提出議案として、会議規則・委員会条例に「出産」による欠席規定を明記し、より一層の男女共同参画社会の推進を図ります。



## 全国市議会議長会表彰



6月17日に東京で開催された全国市議会議長会定期総会において、岩月幸雄前議員、加茂みきお議員が20年勤続表彰、三江弘海議員が15年勤続表彰、稲垣幸保前議員が10年勤続表彰を受けました。

6月定例会の会期中に、神谷和利議長から表彰状が手渡されました。

写真向かって右から、加茂議員、三江議員

## 各常任委員会の視察先

5つの常任委員会で、市政の課題や先進事例の調査を行うため、本年度、それぞれ以下の内容で他自治体への行政視察を実施します。

### 教育次世代委員会 7月14日(火)～16日(木)

東京都板橋区 「赤ちゃんの駅」の取組  
新潟県新潟市 野外型子育て支援センター「森のいえ」  
静岡県浜松市 小中一貫教育・小中一貫校の推進

### 環境福祉委員会 7月21日(火)～23日(木)

兵庫県尼崎市 高齢者等の見守りの取組  
広島県呉市 減塩による健康増進の取組  
大阪府大阪市 PCBの適正管理

### 企画総務委員会 7月14日(火)～16日(木)

福岡県北九州市 環境未来都市の取組  
宮崎県日向市 まちづくり総合計画  
宮崎県宮崎市 有効的な市政情報発信

### 産業建設委員会 7月14日(火)～16日(木)

滋賀県彦根市 空き家等の適正管理に関する条例  
徳島県徳島市 定住基盤の確保に向けた取組  
岡山県倉敷市 観光振興に繋げるためのフィルムコミッション事業

### 生活社会委員会 8月4日(火)～6日(木)

愛媛県松山市 消防団員確保への取組、防災士日本一への取組  
大阪府堺市 下水再生水を活用した取組  
三重県鈴鹿市 すずか減災プロジェクト

## ご意見・ご感想

「市議会だより」について、ご意見・ご感想また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【宛先・お問い合わせ】

### 豊田市議会事務局

〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地

TEL.0565-34-6665

FAX.0565-34-6566

Eメール [gikai@city.toyota.aichi.jp](mailto:gikai@city.toyota.aichi.jp)



豊田市議会は、古紙配合率80%の再生紙と大豆インキ、有害な廃液を一切排出しない水なし印刷方式を採用しています

### ★代表・一般質問の様子を視聴できます★



豊田市議会  
ホームページで

インターネット録画放送

<http://toyota-shigikai.jp>

「市議会だより」のバックナンバーや  
詳しい会議録もご覧いただけます。

「動画で見る!代表・一般質問」をクリック!



ケーブルテレビで

ひまわりネットワーク 生中継&録画放送  
チャンネル/121ch(ひまわりチャンネル)



F M ラジオで

FMとよた(ラジオ・ラフィート)生中継  
チャンネル/78.6MHz

### 9月市議会定例会の予定

9月市議会定例会は  
9月4日(金)開会予定です

※この冊子は、折込み「6月市議会  
定例会号」です。

※このページは裏面です。  
本紙から抜き取ってご覧ください。